

SCRUM-Japan

成果報告会

2016

日時 7/12 Tue 13:00-17:30

会場 大手町サンケイプラザ 3F (311-312)
<http://www.s-plaza.com/access/>

主催 国立研究開発法人
国立がん研究センター (NCC)

協賛 国立研究開発法人
日本医療研究開発機構 (AMED)

● プログラム

開会挨拶

国立がん研究センター 名誉総長 堀田 知光

AMEDのミッション:

データシェアリングによる研究開発推進に向けて
日本医療研究開発機構 理事長 末松 誠

第 1 部 (13:30-15:40)

■ SCRUM-Japan の成果

[司会: 大津 敦 国立がん研究センター 東病院長]

1 概要

国立がん研究センター 東病院長 大津 敦

2 LC-SCRUM-Japan

国立がん研究センター 東病院 呼吸器内科長 後藤 功一

3 GI-SCREEN-Japan

国立がん研究センター 東病院 消化管内科長 吉野 孝之

4 データベース構築と annotation system

国立がん研究センター 先端医療開発センター
ゲノムトランスレーショナルリサーチ分野長 土原 一哉

5 病理組織検体の標準化

国立がん研究センター 東病院 病理・臨床検査科長 桑田 健

6 登録促進のための取り組み

1) LC-SCRUM-Japan

九州がんセンター 呼吸器腫瘍科 瀬戸 貴司

2) GI-SCREEN-Japan

北海道大学病院 消化器内科 結城 敏志

7 製薬企業からみたSCRUM-Japanの有用性

大鵬薬品工業株式会社 水洗 慎司

8 わが国でのNGS診断パネル承認の考え方

医薬品医療機器総合機構 上席審議役 佐藤 岳幸

■ 質疑応答

第 2 部 (16:00-17:30)

■ Basket/Umbrella Trial の現状と展望

[司会: 土原 一哉 国立がん研究センター 先端医療開発センター ゲノムトランスレーショナルリサーチ分野長]

1 NCI-MATCH

University of Pennsylvania Peter O'Dwyer

2 National Lung Matrix Trial

AstraZeneca Simon Hollingsworth

3 SCRUM-Japan

National Cancer Center Koichi Goto

■ 総合討論



国立研究開発法人
国立がん研究センター
National Cancer Center Japan

